

(注意点)

基本構想策定委員会側委員の発言は、策定委員会及び各部会でこれまで積み重ねた議論に基づく委員個人の見解であり、最終的な素案は策定委員会で協議の上、決定される予定です。

第3回 市民文化ホール建設基本構想（素案）に係る小委員会 議事録

平成22年6月11日 10:00～ 本庁5階第1委員会室

(□策定委員会側委員 ■議会側委員)

前回の協議での補足説明について

IC周辺の考え方について

: IC周辺の考え方は広義の意味ではなく、1km範囲程度をIC付近と考えている。

人口重心について

: 現在の土居地域を除いた場合の人口重心については図のとおり旧市境が重心である。

: 土居地区を含めると、三島金子辺りが重心である。

施設規模や機能と事業費等について

概要説明（土谷 基本構想策定委員会第2部会リーダー）

: 自分は、道州制がどのようになるのかイメージが湧かないが、どのようなイメージを持って道州制に移行した場合に、必要な施設であると考えているのか。

: 将来は四国州となると考えている。州都は難しいが、単独で生き残るのも困難と考える。1案だが、四国中央市、観音寺市、三好市、南国市を一つの圏域として考えれば、現在の県と同等の力を持ちうるのではないかと。四国州で集まることを考えた場合、現在は、この地域に何も無く、新ホールは人が集まりやすい施設をと考慮している。施設機能の不足は、ユーホールなどとの連携で補おうと考えている。

: 説明を受け、施設のイメージが浮かんできた。しかし、いきなり規模・機能に入ったが、なぜ文化ホールを建設するのか、新たな文化機能を果たすための施設という大前提を最初に挙げてほしい。

例えば鑑賞機能、発表機能、文化の創造機能、バックヤードの必要性、活動支援機能、交流機能について言及してはどうか。その上で、開放スペースなどについて、最初に言及してはどうか。市民にはこのような機能を求めて建設するというを示し、交流として集うためにプレーパークなどがあるという方が市民へ説得力があるのではないかと。

: 機能面から見て話をしている。必要性をコンセプトのところに入れたい。(両会館の)現状から、新ホールが必要ないという意見にならないのではないかと。

か。現在、当市では文化事業として「ふれあい大学」を開催しているが、施設が不十分で満足なものがない。誇れるホールとしたい。官民一体としてつくりたい。

：市町村合併時には賛否の住民投票をしておらず、次の段階の合併の話は現実味がないのではないか。四国州となった場合、ここに人が集まるのか疑問。現状では松山など人がいる所にイベントが集まっている。人口が増えるという前提で新ホールをつくるべきではないのではないか。

機能・規模ではバリアフリー、環境への配慮、練習室などは必要と考えている。

商業ブースについて、地元商店が利用するか疑問である。現在、商店街などの地元商店は体力が無く、ホール建設にメリットがないと考えている。

地元商店関係者と意見交換の場を設けたのか。

地に足が着いた施設を考えるべきではないか。

：人口減少を食い止めるための新ホールと考えている。人口減少後に合わせるのではなく、現状を維持したいと思っている。

次の市町村合併は、今は難しいと考える。現状の四国中央市でどの市町村とも対抗できるのであればよいが、十分ではないため、可能性として将来の市町村合併を見越して考えておく必要があると考える。

商店街とは話していない。商業振興は商店主自ら、何かをすべきと考える。

それが企業努力。商業ブースについてはイベント時の人が集まる場所で商品のPRをしてはどうかと考えている。

：機能と規模一覧に併設機能が記載されていないがどうなのか。

またプレーパークとはどのようなものなのか。

：機能と規模一覧は文化的機能についてのみ記載している。併設機能については事務所などと一緒に列記するようにする。

プレーパークは指導員はいるが、けがなども子どもの自己責任とし、巣箱づくりなどの木工遊びや火をおこすなど、子ども自身が考え遊べる特別な場所であり、都会ではNPOなどが運営しているところもある。

：素案で示している施設の建設には、どのくらいの広さが必要か具体的な例を示してほしい。

使いやすいトイレやバリアフリーについて、よく考えられているが、女性用トイレについては全て洋式トイレにすべきではないか。

：新ホールの想定延床面積 8,100~10,400 m<sup>2</sup>と同等の面積が駐車場などに必要である。建物だけで現状の三島会館の3倍の延床面積、駐車場など含む全てでは延床面積の6倍が必要である。

：西条文化会館と比べてはどうか。

- : 西条文化会館の敷地面積は 14,000 m<sup>2</sup>、延べ床面積 8,900 m<sup>2</sup>。
- : 延べ床面積は西条と同等。西条文化会館の場合、駐車場スペースは狭く、同施設では敷地の一部をコンクリートで覆っているが、新ホールではそのようにせず、芝生広場などにして有効活用したい。
- : ひめぎんホールくらいの広さなのか。
- : イメージだが、それほどの広さではないのではないか。
- : 三島会館は 10,000 m<sup>2</sup>で新たに建てるとなると建物は大丈夫だが、駐車場もとなると面積が足りない。
- : 駐車場はジャスコ程度必要ということか。
- : その程度必要と考える。駐車場については必要であると考えなのか、もったいないと考えるのか二つの考え方はあるが、有効利用ができるよう考えている。
- : 視察した都城市のホールでは約 400 台の駐車場があるが、イベント時は不足し、倍の 800 台は必要とのこと。駐車場利用のピークは年 2, 3 回だが、周辺の駐車場と契約し、不足分に対応をしている。
- : 視察した施設について、報告書を全て同じ様式でまとめてもらいたい。  
視察したいわき市のアリオスはキッズルームを事務所前に設置し、常に子どもに目が行き届くようレイアウトしている。子どもを預かる場合は番号札などを保護者へ渡し、子どもに何かあればすぐに呼べるような体制を取っていた。  
トイレも利用時の混雑解消のため、入口と出口を別にするなど、よく考えられていた。
- CASBEE（建物の耐久性、長寿命化・省エネ・省資源・循環・快適性などの環境性能を、総合的に測る評価システム）は ISO のような認証形式なのか。
- : CASBEE は製品そのものに与えられるものである。現状ではあまり普及しておらず、公共施設では与えられているものはないので、いち早く取り入れればシンボリックなものとなるのではないか。  
リフォーム・リノベーション（施設の設備・機能を改修すること）により 40 年の施設の寿命を 60 年以上へと出来る。CASBEE と両輪と考えている。
- : 太陽光発電も考慮しているのか。
- : 太陽光発電も入る。
- : 大ホールの収容人数について、このままの表記で市長へ答申するのか。1,000 ~1,500 人では幅がありすぎるので 1,000~1,200 人、1,200~1,300 人などとしはないのか。  
いわき市のアリオスは P F I での運営であった。

視察時に担当者へ現状の良いと思える点を聞いたところ、キッズルームを設置することで母親も安心して利用できていること、ユニバーサルデザインとしてホール1階をゆるい勾配とするかわりに座席配置を前席とずらすことで見やすくしていることを挙げた。また、楽器等については良すぎるものを入れるよりも、市民が気軽に使える方がよいとの感想も聞いた。ショッピングセンターについては、ホールとは別に考えた方がよいのではないか。

女性用トイレは混雑が予想されるため増やすべきでは。

いわき市のアリオスでは、駐車場不足は他の施設を借りて解消していた。駐車場が必要だからと郊外へ建設するよりも、歩いて来ることができる施設がいいのではないか。

: 意見を取り入れたい。提案いただいた内容と同じイメージである。動線（人の動き）は図面を書かないと分からないため、別の委員会で検証したい。

PFIについては次の段階の話である。市民目線で考えたい。

収用人数については、1階席は800~900席と考え、2階席をどの程度にするかで変わってくる。

: ホールの規模は予算の概算要求でも必要であり、そのために駐車場の台数の目安が必要ではないか。2人で1台と想定して500台、1台につき30㎡必要とすると敷地全体で最低20,000㎡必要ではないか。

: 駐車場の台数は基本構想策定では触れない。設計時に考えるものである。事業費については別紙で説明しているが、駐車場については追加で補足したい。

: 最終的に、ここで説明を受けているものが図面になるのではないということではよいか。こうなればよいという理想のものであるという認識でよいか。見附市のホールを視察して、1,600万円のピアノを導入したが維持管理に費用がかかると聞いた。新ホールは見栄えではなく修繕のしやすさに重点を置いてはどうか。

: 修繕に費用のかからないようにしなければならない。

委員会を設置し、当初のコンセプトが生かしているか確認が必要である。

: 建設コストを重視しすぎて将来の維持管理費がかかるようではいけない。ユニバーサルデザインを追求し、使い勝手の良いものを。

: 2030年には人口7万人、2050年には5万人が予想されるため、想定された人口、財政力を考慮する必要がある。

市民的合意を得るため、市民文化ホール建設のアンケートを実施して、現在まで467通の回答があった。その中で、文化ホールだけでよいが270、建設事業費を維持費も考えて抑えるが351などの回答がある。市民の声を無

視して造ってよいものではないと考える。事業を推進する側の責任は大きい。市民が合意する施設にしなければならない。合併特例債だけでは建設の理由とはならないのではないかと。

：アンケートをホール単体で質問すると全体構想が伝わりにくい。質問の仕方でもホールがよいという答えになるが、既にあるユーホールと連携しながら新ホールをどのように構想するかアンケートの中に伝わるよう設問されているのか疑問である。

：アンケートはポイントとなるものを設問にした。

：みなさんも、施設内の託児機能の設置について異論はないと考える。しかし、ホール内にガラス張りの託児ルーム（親子ルーム）を設けている施設があるが、会場と同じ空気を感じ取れず、テレビと同じで無意味であるとの意見があった。また稼働率も低く、クラシック関係者などからは、子ども連れはそもそもマナー違反との声も聞く。皆さんは、この施設（親子ルーム）についてどう考えるか。

：ホール内には親子ルームが必要か。

一同：ホール内には必要ない。

：ホールの音響について、現在のイベント、興業では音響設備は主催者が持ち込んでいる。音響について策定委員会の藤原委員が傍聴しており音響業界の現状について意見を聞きたいがいかがか。

：許可する。

：現在の興業では、生の音を聞く以外は外部から音響を持ち込む。常備の設備としては講演会が出来る程度のものでよいのではないかと。松山のひめぎんホールは音響設備が充実している。イベントでのお客さんの出費（入場料）を抑えるために音響機器を施設で揃える考え方もある。機器も以前に比べると安くいいものがある。全国の施設の状況は、新しい施設ほど音響機器が充実している。残念ながら、自分が見てきた全国の施設の中で、当市の両会館は全国でワースト2、3位である。

閉 会